

# 2012年3月期 第3四半期決算の概要

2012年1月31日

日本ユニシス株式会社  
代表取締役上席常務執行役員  
龍野隆二



# 2012年3月期 第3四半期累計 連結経営成績

(億円)

	2012年3月期 3Q累計(4-12月)		2011年3月期 3Q累計(4-12月)		前年同期比増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
売上高	1,719	-	1,728	-	△9	△0.5%
売上総利益	421	24.5%	437	25.3%	△15	△3.5%
販売費及び 一般管理費	423	24.6%	452	26.2%	△29	△6.5%
営業損益	△1	△0.1%	△16	△0.9%	+14	-
経常損益	△3	△0.2%	△20	△1.1%	+16	-
税金等調整前 純損益	△15	△0.9%	△31	△1.8%	+15	-
純損益	※ △124	△7.2%	△25	△1.5%	△98	-

※繰延税金資産の取崩し113億円を含んでおります(億円未満切捨て)。

(注)本資料における億円単位の数値は四捨五入により算出しております。

# 2012年3月期 第3四半期累計 セグメント別の状況



(億円)

	2012年3月期 3Q累計(4-12月)			前年同期比増減			主な増減要因
	売上高	総利益	総利益率	売上高	総利益	総利益率	
合計	1,719	421	24.5%	△9	△15	△0.7pt	子会社売却等の影響をカバーできず減収 不採算引当増を原価低減でカバー
内訳							
システムサービス	483	93	19.3%	△18	△33	△5.9pt	前期大型開発の反動減 一部案件のコスト増で利益率悪化
サポートサービス	387	153	39.5%	△12	+19	+6.0pt	前期までの製品販売減から減収も 原価低減により利益率は改善
アウトソーシング	232	33	14.2%	+25	+12	+3.9pt	地銀アウトソーシングの新規稼働に加え 運用効率改善
ネットマークスサービス	142	30	21.0%	+6	+3	+1.6pt	回復傾向が続くも 一部案件でのスリップ発生
その他サービス	56	22	40.1%	△48	△3	+15.3pt	子会社売却の影響 (前年同期売上高△38億円)
ソフトウェア	144	29	19.9%	△11	△11	△5.6pt	月額契約の減少等
ハードウェア販売	233	29	12.6%	+73	+18	+5.7pt	特に子会社の機器販売が好調
ハードウェア賃貸	43	32	75.0%	△25	△20	△2.8pt	大型賃貸契約の終了

# 2012年3月期 第3四半期累計 マーケット別売上高



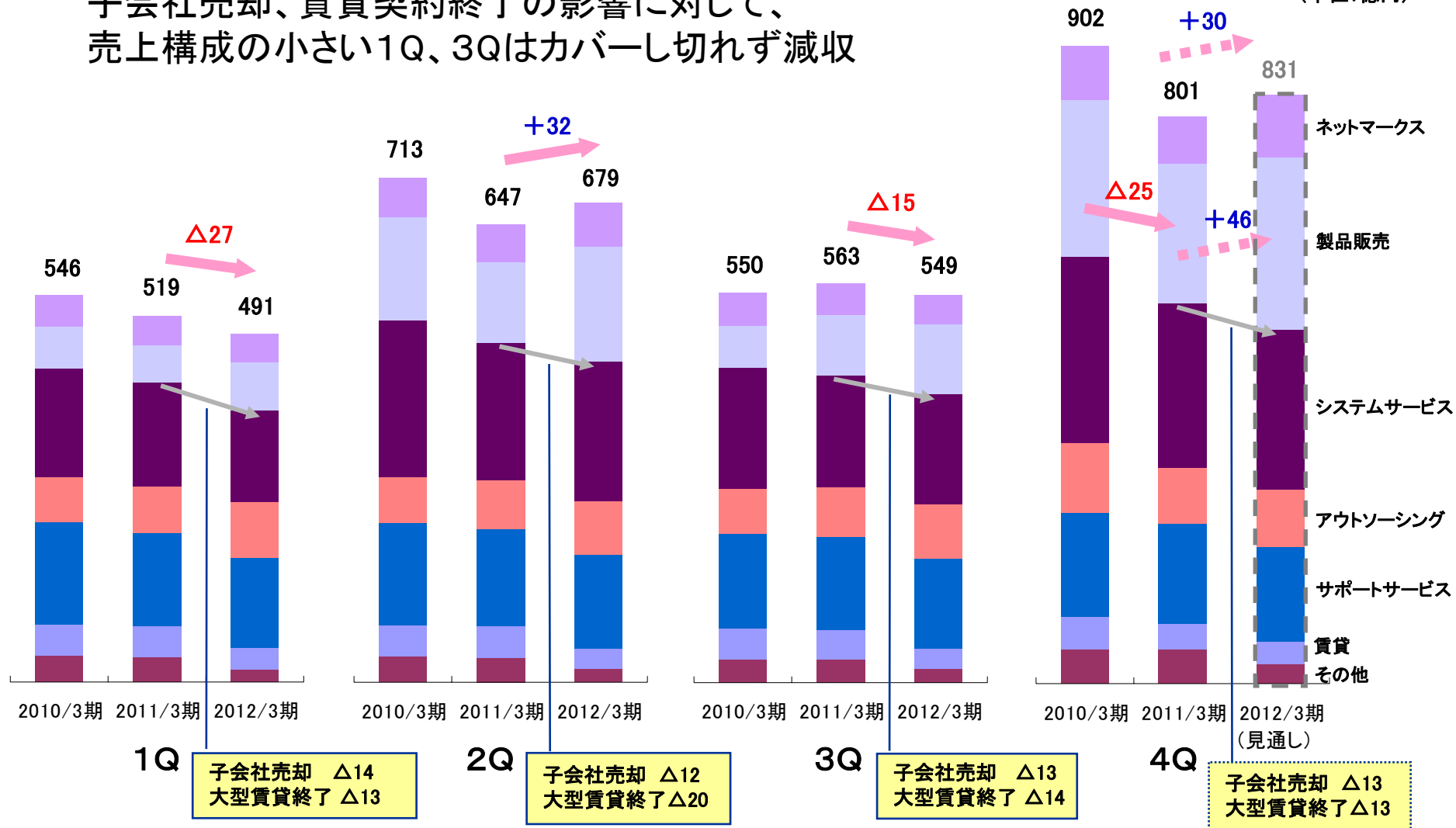
(億円)

	2012年3月期 3Q累計(4-12月)			主な増減要因
	売上高	前年同期比増減 (率)		
合計	1,719	△9	△0.5%	子会社の成長が牽引するも、 昨年度末の子会社売却(△38億円)、 賃貸契約終了(△47億円)を補えず
内訳				
金融機関	494	+11	+2.3%	大手金融機関向けに好調を維持 地銀・信金向けも堅調
官公庁	132	△32	△19.4%	賃貸契約終了の影響をカバーできず大幅減収も 新規顧客からの受注もあり底打ち感
製造	262	+8	+3.0%	自動車・住宅向けのエンジニアリング系が堅調も 円高やタイの洪水などにより先行き不透明感強まる
商業・流通	220	△1	△0.5%	受注競争が激しく厳しい事業環境の中、 次世代流通基盤(CoreCenter)で新規顧客獲得を狙う
電力・サービス・その他	612	+5	+0.8%	電力向けに不透明感があるものの、 子会社の通信事業者向け製品販売が堅調

# セグメント別売上高の四半期推移

子会社売却、賃貸契約終了の影響に対して、  
売上構成の小さい1Q、3Qはカバーし切れず減収

(単位: 億円)



# 2012年3月期 第3四半期累計 セグメント別受注高



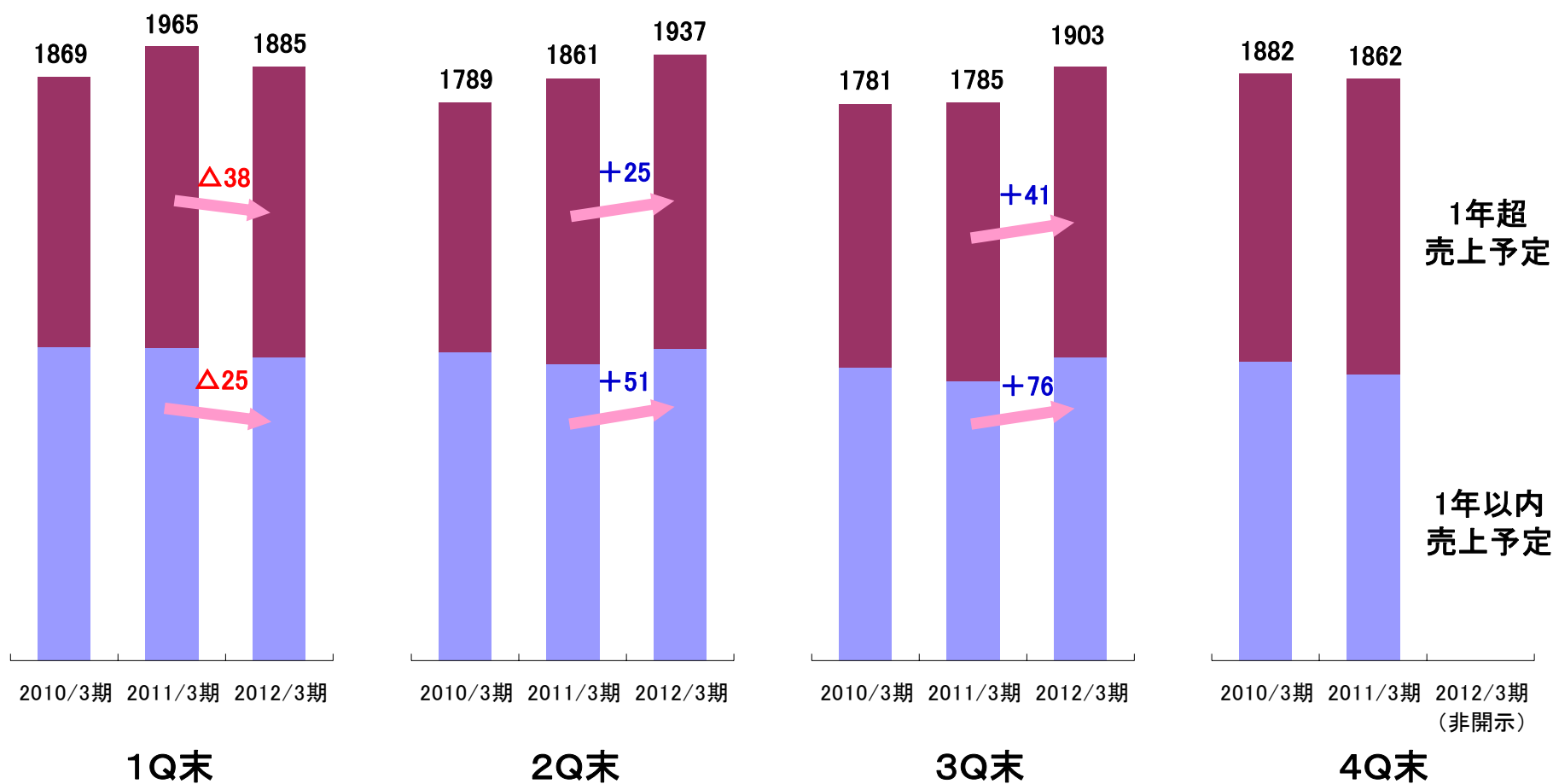
(億円)

	2012年3月期 3Q累計(4-12月)		主な増減要因
	受注高	前年同期比増減 (率)	
合計	1,765	+135 +8.3%	アウトソーシングの反動減等をシステムサービスや製品販売がカバー
内訳			
システムサービス	590	+96 +19.4%	複数の大型受注を獲得
サポートサービス	357	+34 +10.6%	製品販売の回復に伴い受注は増加傾向へ
アウトソーシング	129	△93 △41.8%	前年の長期大型案件の反動減を補えず
ネットマークスサービス	136	△6 △4.5%	2Qから前年同期比で増加に転じるも一部スリップ発生
その他サービス	86	△23 △21.4%	子会社売却の影響(前年同期受注△38億円)
ソフトウェア	159	+21 +15.2%	メインフレームの更改などもあり堅調
ハードウェア販売	275	+106 +62.8%	子会社のネットワーク関連機器、ストレージなどが好調
ハードウェア賃貸	33	+0 +1.1%	—

# 受注残高の四半期推移(売上予定時期別)

受注残高は2Q末から増加に転じ、3Q末も上向き傾向が続く

(単位: 億円)



# 2012年3月期 通期業績予想

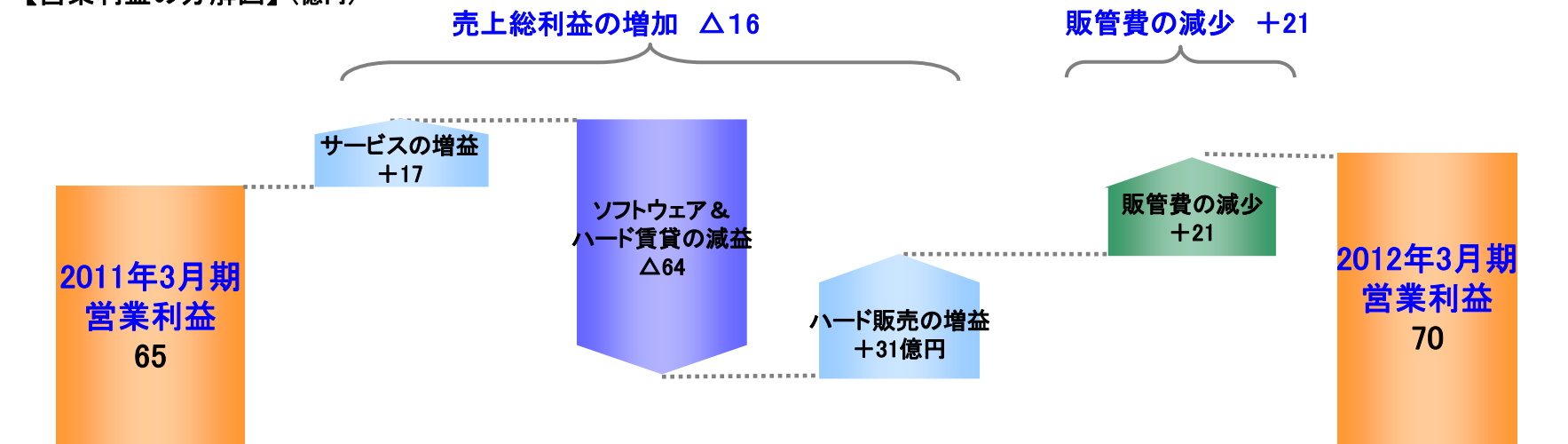


	(億円)			
	2012年3月期 通期予想	2011年3月期 実績	前期比増減	(率)
売上高	2,550	2,530	+20	+0.8%
営業利益	70	65	+5	+7.2%
経常利益	63	58	+5	+8.0%
当期純利益	※ $\Delta$ 116	26	$\Delta$ 142	-

※繰延税金資産の取崩し133億円を含んでおります。

注)当期の年間配当は、1株当り5円の見通しです。なお、最終的な期末配当につきましては、通期業績結果を勘案のうえ、あらためて公表いたします。

## 【営業利益の分解図】(億円)





# キャッシュ・フローおよびバランスシートの実績と予想



(億円)

	2012年3月期 3Q累計(4-12月)		通期予想	
		前年同期比増減		前期比増減
営業キャッシュ・フロー	94	△68	120	△97
投資キャッシュ・フロー	△79	△3	△90	+22
フリー・キャッシュ・フロー	15	△71	30	△75

(億円)

	2012年3月期 3Q末(12月末)		期末予想	
		前年同期末比増減		前期末比増減
総 資 産	1,802	△188		
負 債	1,172	△90		
純 資 産	630	△98		
有 利 子 負 債	720	△61	725	△64
純 有 利 子 負 債	481	△29	469	△16
自 己 資 本 比 率	34.2%	△1.7pt		
D / E レ シ オ	1.17倍	+0.08倍	1.15倍	+0.11倍
ネ ッ ト D / E レ シ オ	0.78倍	+0.07倍	0.74倍	+0.10倍

純有利子負債 = 有利子負債 - 現金及び預金

# 中期経営計画 3カ年ガイドライン



来期からの3カ年計画は変更なし

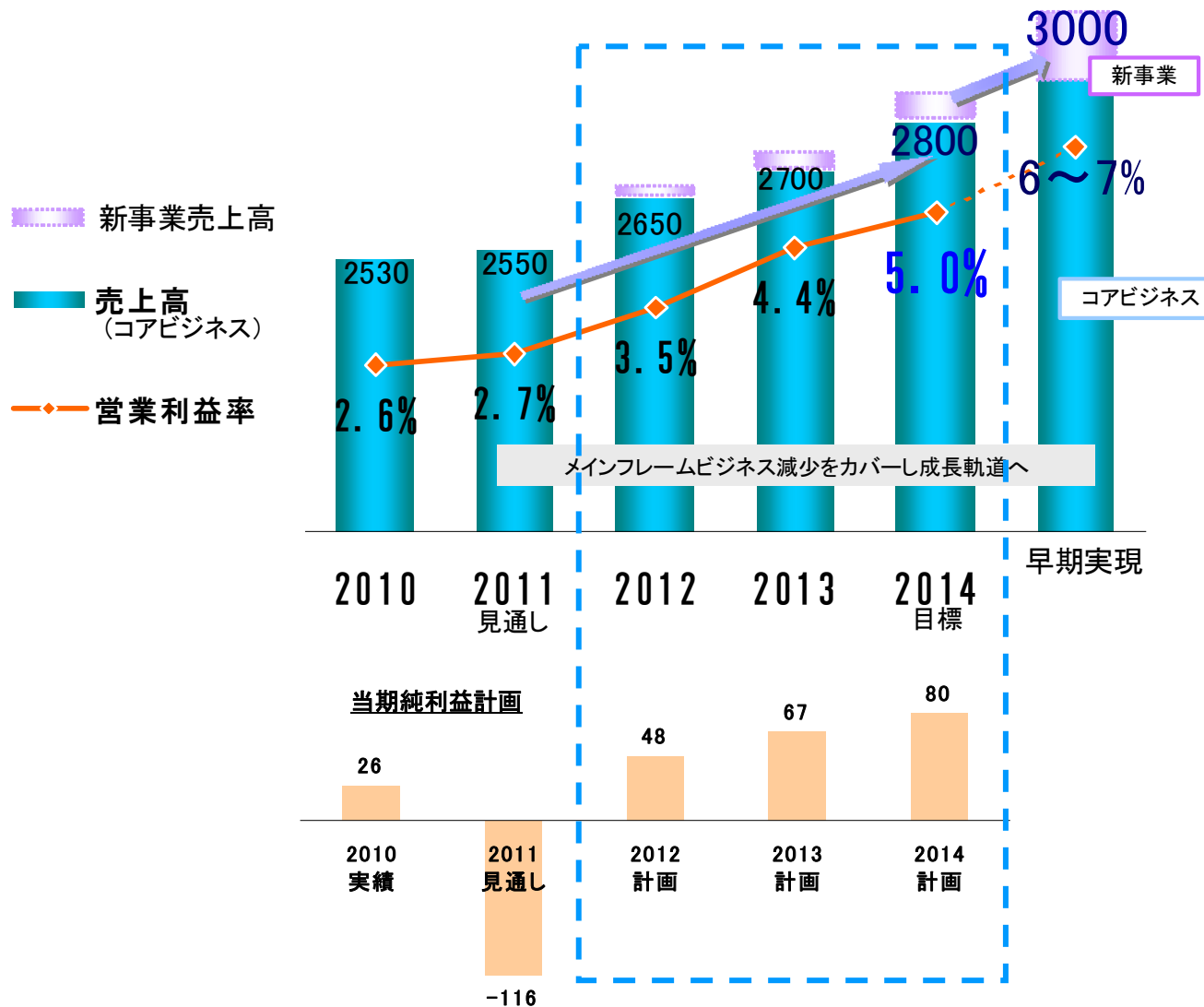
2014年度必達目標: 売上高2800億円、営業利益率5% (コアビジネス)

(億円)

【2014年度 計数目標】

売上高	2800億円
営業利益率	5.0%
当期純利益	80億円
ROE	10% ※
ネットDELシオ	0.5倍以下

※12/3期の当期純利益見直し修正に伴い変更



# U & U

Users & Unisys

# UNISYS

(注)本資料で記述しております業績見通し等の予測数値は、現時点での入手可能な情報による判断および仮定に基づき算定しており、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、実際の業績は、本資料における見通しと大きく異なる可能性があることをご承知おきください。  
また、本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。